

平成 29 年 8 月 14 日

各 位  
 会 社 名 株 式 会 社 ラ ン シ ス テ ム  
 代 表 者 役 職 氏 名 代 表 取 締 役 社 長 日 高 大 輔  
 (コード番号:3326)  
 問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 面 高 英 雄  
 T E L 0 3 - 6 9 0 7 - 8 1 1 1 (代)

## 特別損失の計上及び業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成 29 年 4 月 28 日に公表した平成 29 年 6 月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容

当社が保有する固定資産について、今後の事業環境等を踏まえ、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、平成29年6月期連結累計期間の決算処理におきまして、260 百万円の特別損失を計上いたしました。これは、当社の自遊空間店舗の一部において固定資産除却損16百万円、減損損失100百万円を計上したこと、平成29年5月1日に連結子会社化した株式会社ランセカンド（※旧名称、INCユナイテッド株式会社）の一部の店舗において固定資産売却損24百万円、固定資産除却損 6 百万円、店舗閉鎖損失32百万円、減損損失81百万円等を計上したものであります。

本件におきましては、本日発表の平成29年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)に反映されております。

#### 2. 平成 29 年 6 月期通期(平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)連結業績予想値と実績値の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益 (△は純損失)	1株当たり当 期純利益 (△は純損失)
前回発表予想 (A)	百万円 8,500	百万円 75	百万円 70	百万円 △255	円 銭 △130.54
今回実績 (B)	8,466	94	101	△226	△116.09
増減額 (B-A)	△33	19	31	29	—
増減率 (%)	△0.4	25.9	45.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 6 月期)	8,150	213	220	25	12.41

#### 2. 差異の理由

利益の主な差異要因として、全社的なコストの見直しを図ったこと、また、店舗運営事業における既存店の売上が堅調に推移したことにより約 10 百万円の差異が発生しました。加えて、平成 29 年 5 月 1 日に連結子会社化した株式会社ランセカンドの運営する店舗への新規設備投資を最適化し、一部の投資時期が翌期へずれ込んだことよって約 20 百万円の差異が発生しました。これらの要因によって前回予想値よりも上回る実績となりました。

以上